

信州暑い夏 記録的



県内で今夏(6～8月)、最高気温が35度以上の猛暑日となった日数が全30観測地点のうち上田や南信濃、長野など9地点で各地点の観測史上最多を更新、2地点で最多タイとなったことが1日、気象庁の統計から分かった。上田は2018年夏に記録した24日を大きく上回る38日。夏の平均気温も主要5地点で過去最高となり、今夏の異例の暑さが記録に表れた。

【暑さを詳しく分析した記事は25面に】

猛暑日最多 11地点

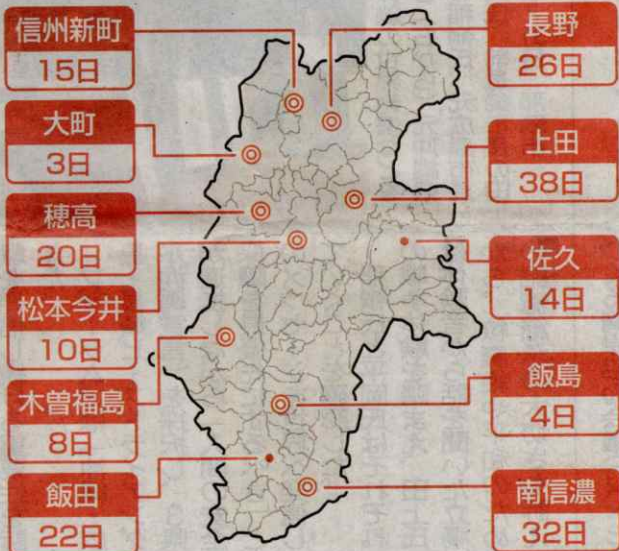
主要5地点平均気温最高

夏の比較で史上最多となった信州新町15日、松本今井10日、2023年の夏に記録した22日、上田以外の8地点は南信濃 木曽福島8日、飯島4日、大日を超え、県内で最も早い132日、長野26日、穂高20日、町3日。長野は1994年と889年の統計開始以来最多

9月も続く

上田市内の噴水で水遊びをする姉弟。1日の上田の最高気温は37.4度で、県内で最も高かった11日午後3時35分、上田原の長池公園

今夏の猛暑日日数が観測史上最多か最多タイとなった11地点



だった。最多タイだった2地点は飯田22日、佐久14日。一方、今夏の30度以上の真夏日日数(猛暑日日数含む)は長野が67日で1894年と1978年の夏に記録した59日を上回った。主要5地点では他に松本66日(うち猛暑日16日)、飯田66日(同22日)、諏訪58日(同ゼロ)、軽井沢を除き、史上最多だった。

長野地方気象台によると主要5地点の今夏の平均気温は長野が25.7度、松本が25.4度、飯田が25.3度、諏訪が24.3度、軽井沢が21.0度でいずれも過去最高を記録。これまでの記録よりそれぞれ0.5～0.8度上がった。

9月に入っても厳しい暑さが続く。1日は上田37.4度、長野36.0度、南信濃35.8度など8地点で猛暑日になった。松本今井35.2度、立科33.9度など8地点では9月の観測史上最高に。東御33.3度、信濃町33.0度は今年3度の、信濃町33.0度は今年最高も記録した。気象台はこの日、県内の8月の天候まとめを発表。高気圧に覆われて晴れた日が多かったが、前線や湿った空気の影響で大気の状態が不安定となり、雨や雷雨となった日もあった。日最高気温は3地点で観測史上最高を記録。上田39.0度、長野36.6度、原村34.3度だった。